
詩の玉手箱

RYU

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

詩の玉手箱

【Nコード】

N1715E

【作者名】

RYU

【あらすじ】

明るい詩・暗い詩・鬱系の詩etcそのときの気持ちや考えたことを詩にしています。書いた詩を読んでもらって、いろいろなことを感じてもらえたらいいと思います。最後に、玉手箱なのでうっかり開けてしまうと…

私の道

私の道は一步先までしかない

一步進むと後ろの道がなくなり

一步先の道ができる

後ろに下がることはできない

未来を見越すこともできない

不安を感じながら

期待を込めて

一步、また一步と歩を進めていく

未来をみたいから

私の道がどこに続いているのかを知りたいから

あなたの道はどこに続いていますか？

きっと、あなたが望むところに続いていますよ

恋と年齢・わがまま・変わる

『恋と年齢』

5歳が恋をするのも

100歳が恋をするのも一緒

胸がドキドキして

息が苦しくなつて

でも、好きな人に会つと安心して

近くにいないと寂しくて

いつも一緒にいてもらいたくて

自分のことを思っていてもらいたい

だから

恋に年齢なんて関係ない

年齢差も関係ない

好きな時にしたらいいと思う

『わがまま』

誰もいない人生は歩みたくない

誰かがいない人生も歩みたくない

周りがいてくれるから

自分がわかる

周りがいてくれるから

生きていける

周りがいてくれるから

立っでいられる

誰も失いたくない

知り合いでも

知らない人でも

誰も欠けてほしくない

そんなこと無理だっでわかつてる

それでも

少しでもみんなに生きていてほしい

笑顔でいてほしい

幸せになってほしい

そんな毎日が続いてほしい

悲しみが無い毎日が続いてほしい

『変わる』

毎日何かが変わってる

人も空気も風景も・・・

変わって欲しくないものまで変わっていく

変化は悪くないと思う

でも

変わらないことも大切なことだと思う

世の中変わらないことなんてないのかもしれない

だからこそ

変わらないものを大事にしたい

なぜなら

変わらなくても良いものだから

権利

明日が来るのが怖い

今を生きたくない

過去を捨ててしまいたい

自分を消してしまいたい

歩むことをやめたい

止まってしまいたい

人に見られたくない

なぜ人は生きていかなくってはならないの？

もう、疲れたよ

自分1人がいなくなっても世界はなににも変わらない

人の命なんてそんなもの

あっても、なくてもどっちでもいいもの

だったら、生きたくない

人間関係が続けたくない

辛い思いをしたくない

人を傷つけたくない

もうこんな世の中で生きていく意味を見出せない

人生を閉じてしまいたい

そう考えていても死ねない

死にたくない

痛いのが嫌

死ぬのが怖い

苦しみたくない

でも、今の苦しみよりも軽いのかな？

水の中じゃないのに…空気中なのに…

息苦しい

足が重い

周りが見えない

いや、見たくない

なんで生きてるんだらう？

きつとその答えは簡単

生きているんじゃない

世の中に生かされているから

誰かを幸せにするために

誰かを助けるために

誰かを笑顔にするために

人間の手は人を傷つけるためのものじゃない

人を助けるための手

差し出すための手

時には、差し出された手をつかむための手

今辛くても

幸せになる可能性はきつとある

幸せになる権利は誰にだってある

それを放棄するのは勿体無い

生きていく中で1番大事な権利かもしれない

権利があるんだから未来にかきたい

未来に行くのは怖い

何があるかわからないから

真っ暗な道を歩くのと一緒

手探りで歩むしかない

どっちが前か分からない

それでも

その先に幸せが待っているなら

進んでみたいと思う

人生長いんだからいつかはたどりつけると思う

暗い道だから

近くにいたり、遠ざかったりするかもしれないけど

いつたどり着けるか分からないけど

幸せは逃げたりしないから

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1715e/>

詩の玉手箱

2010年12月29日22時26分発行